



教育目標 夢をもち高め合う子

富士見

学校だより NO.5
磐田市立富士見小学校
令和2年9月25日

あれほど暑い日が続いた9月も、後半になると秋の虫が鳴き始め、田舎の道端には彼岸花も咲き出しました。新型コロナウイルスの影響が日常生活や経済活動を不自由にさせている中でも、自然の生き物は季節の変化を確実にとらえ、与えられた生命を粛々と全うしています。

さて、19日には今年度2回目の土曜日授業を行いました。いつもより1日長く疲れもたまる中、日曜日からの三連休を楽しみに、子供たちはがんばって登校しました。午前中のみですが、やはり週6日間の登校には「今週は長いぞ・・・ファイト！自分！」という気合が必要になります。今年度の土曜日授業は、あと2回（11月21日・2月6日）になります。御協力をお願いいたします。

<10月の行事予定>

1	木	第2日課 眼科健診4・5・6年・ひまわり	20	火	1・2年ET 内科健診3・4年 清掃
2	金	第2日課 通信票配付 歯科検診3	21	水	第2日課
3	土	PTA 奉仕作業（2・5年）	22	木	1・2年ET 内科健診1・2年 清掃
4	日		23	金	短縮4日課1～4年給食後下校 5・6年運動会準備
5	月	第2日課 クラブ活動4～6年	24	土	運動会（午前中）
6	火	会礼（放送で実施）	25	日	運動会予備日①
7	水	第2日課	26	月	運動会予備日②
8	木	1・2年ET 清掃 学校保健委員会（5・6年）	27	火	1・2年ET 清掃
9	金	歯科検診2年 さわやかタイム（学び）	28	水	第2日課
10	土		29	木	1・2年ET 清掃
11	日		30	金	第2日課 教育相談日
12	月	第2日課 委員会活動	31	土	PTA 資源回収
13	火	歯科検診1年 清掃	11月前半（主なもの）		
14	水	第2日課 放課後子供教室	2	月	第2日課 クラブ活動4～6年 読書週間～6日
15	木	1・2年ET 清掃 教育委員会訪問	4	水	第2日課 放課後子供教室
16	金	第2日課 全学年5時間授業	6	金	令和3年度入学児童就学時健康診断 午前中授業（給食なし）
17	土	3町合同PTA 本部役員選考会 19:00 本校体育館	7	土	資源回収予備日
18	日		12	木	6年修学旅行～13日
19	月	第2日課 内科健診5・6年	16	月	クラブ活動4～6年

9月25日現在の予定です。今後の状況により変更する可能性があります。

学び深まる秋 ～地域・保護者の皆様による支えあってこそその学校～

【6年生「総合的な学習の時間」】

1学期には控えていた外部講師をお招きした学習を、感染対策をしながら進めています。9月に入り、2回に分けて12名の講師の方々に来校していただきました。6年生の子供たちは、様々な職種に就いている方からの話を聞き、働くことの魅力や苦勞、今の自分とこれからの自分にとって大切なことなど、将来を夢見ながら真剣に聞き入っていました。



【5・6年生「家庭科」】

高学年では、ミシンを使った学習も始まりました。特に、5年生にとって、ミシンを使う学習は初めてになります。初日には、3名のボランティアの方が活動を支援してくださいました。慣れないミシンに不安があっても、すぐ近くでアドバイスやお手伝いをしてくださるので、子供たちは安心して作業を進めることができました。

磐田市ではコミュニティスクール事業を進めています。コミュニティスクールには、子供を取り巻く保護者や地域のつながりの力で、子供の豊かな学びを実現しよう、というねらいがあります。本校でも、子供の学習支援や環境整備などを円滑に行えるよう、保護者の代表の方にコーディネーターを務めていただき、学習ボランティアの依頼や調整など様々な業務をしていただいています。

お子さんの送迎に関するお願い

これからの季節は、大気が不安定になったり台風が近づいたりして、登下校の大雨や雷が心配されます。特に、朝の登校時のゲリラ豪雨のような大雨や雷の場合、お子さんを車で送って来られることもあることでしょう。その際、お子さんの乗降のために、学校周辺の道路に駐車することは大変危険であるため、お控えください。歩行者に十分注意しながら、学校の駐車場に一旦お入りいただくようお願いいたします。

教頭の独り言 ～最近思うこと～

GIGA スクール構想により、来年度中には一人一台パソコン（あるいはタブレット）が導入されます。私たち教員には、ICTを活用し、これまで以上に充実した授業づくりが求められています。また、外国語も正式な教科となりました。未来の社会に生きる子供たちにどんな力が必要なのか、を常に考えながら毎日授業の準備をしています。さらに、これからの社会を考えるうえで、今まで大切にしてきた地道な指導にも価値を感じます。正しい鉛筆の持ち方、書き順や丁寧な文字、粘り強く解いたり考えたりする意欲、表現力、友達と夢中で遊ぶこと、元気なあいさつ、人のために働くこと等々…学校の不易と流行を改めて見つめ、地域と創る新しい学校を本気で考える時期がきていると感じます。



プログラミング授業 教員研修

県教育委員会は9月、本年度から必修になった小学生プログラミング教育について、教員向け研修を、市立富士見町で開いた。児童が取り組んだプログラミングの基礎学習を体験した。参加者は「児童が自ら考えて学ぶ姿、他の児童と情報交換することが大切だ」と感じ、研修の感想を、タブレットを介して遠山助教に提出した。

磐田市立小 端末操作や学習体験